

らしく

木更津市立木更津第一中学校 第2学年だより

2025年5月22日(木)

Vol. 6 文責：瀧 良太

▶ ガンガンいこうぜ

今週の体育祭練習では、日に日に盛り上がっていく各色・各クラスの姿がとてもまぶしく見えました。明日も全員が体育祭の成功にむけて、本気を出して練習・準備に取り組んでほしいと思います。“さくせん”は「ガンガンいこうぜ」です。

しかし、何をもって「体育祭の成功」というのでしょうか。「勝てば良い」ということではもちろんありません。どうしても結果には勝ち負けがついてしまいます。勝つクラス・色もあれば、悔し涙を流すクラス・色もあるでしょう。

三年生の応援団の生徒の多くが「最後は全員が笑って終われる体育祭にしたい」と口にします。さらに、この「笑って終われる」という言葉には「勝っても負けても」という枕詞がつくことが多くあります。私の経験上、こうした言葉を語る生徒の多くが、勝っても負けても大号泣するのですが……笑。全力を出し切った先にある“笑顔”も“涙”もとても美しく感動的です。練習最終日、そして体育祭本番、全力で取り組む三年生の姿を目に焼き付けてほしいと思います。「次は自分たちの番」。そう思うことがさらなる「レベルアップ」につながります。

また、今のクラスの仲間とできる体育祭はこれが最初で最後です。かけがえのない思い出を作るためにも、運動が苦手な生徒も得意な生徒も本気で取り組んでほしいと思います。そして、どんなときもプラスの声かけを忘れずに！！

▶ いろいろやろうぜ

体育祭、クラス単位で行う種目は大きく3つ、①全校長縄、②学年種目「ファイナルタイヤジー～転がせ！運べ！マッチョマン！！」、③学年リレー「英雄の道を駆け抜けろ！！Passionリレー」です。

- ① 長縄：制限時間2分間でどれだけ多くの回数を跳べるかを競います。累計回数を数えるので、ひっかかったとしても、いかに早くリカバリーできるかが勝負の分かれ目！はたして21Rの牙城を崩せるか！？
- ② 「ファイナルタイヤジー」：各クラス2人1組でタイヤを運ぶ競技です。体育館側のチームはタイヤを転がし、校門側のチームはタイヤを持ち上げて運びます。真ん中で先生が引く“くじ”によって、「そのまま通過」か「一周回る」かが決まります。各クラスの作戦とちょっぴりの運が勝敗を左右します。転がしづらい小さなタイヤを運ぶことになった22R。どんな作戦を考えるのでしょうか！？
- ③ 「Passionリレー」：各クラス33人（男子16人・女子17人）でバトンをつなぎます。一見、作戦なんて関係なさそうな競技ですが、バトンの渡し方、前の走者を待つ位置、走る順番など、工夫次第でタイムは大きく縮まります。練習をすればするほどタイムを縮めている23R。本番ではどんな走りを見せられるか、楽しみです！

各クラスの競技係がクラスのためにと作戦を立てています。「タイヤを転がすときは〇〇の部分を押したほうが……」「〇〇さんはバトンを右手で受け取って……」たくさんの意見が出てくる様子、とても頼もしいです！しかし、まだまだできるはず！「いろいろやろうぜ！」

さくせんをねる

▶ みんながんばれ じゅもんせつやく
ガンガンいこうぜ いのちだいじに
いろいろやろうぜ じゅもんつかうな